

# 4部

冬期Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ  
スクーリングのご案内

# 1 スクーリング受講申込み

p. 35～41の日程で冬期スクーリングⅠ・Ⅱ・Ⅲを開講します。各科目2～3日間の集中講義形式で行います（遅刻・欠席不可）。受講にあたっては、巻末のハガキを使用して、期限までの申込みが必要です。はじめて受講される方は、『学習の手引き』8章を一読した上でお申込みください。

開講時期	申込締切・履修登録締切	納入依頼書到着予定	受講料納入期限	スクーリング試験結果発送予定
冬期Ⅰ 12/3(土)～ 12/18(日)	11/17(木) (注1)	11/24(木) (※11/24までに届かない場合は 11/25に大至急ご連絡ください)	12/1(木)	1/18(水)
冬期Ⅱ 12/23(金)～ 12/27(火)	12/1(木)	12/8(木) (※12/8までに届かない場合は 12/9に大至急ご連絡ください)	12/15(木)	1/27(金)
冬期Ⅲ 1/7(土)～ 1/22(日)	12/12(月)	12/19(月) (※12/19までに届かない場合は 12/20に大至急ご連絡ください)	12/26(月)	2/22(水)

(注1) 12/3～18の冬期スクーリングⅠの申込みは、『試験・スクーリング 情報ブック2011』記載の締切から1週間伸ばし11/17(木)とします。

## 1 スクーリング開講上のお知らせ

- (1) 仙台会場においては教室の変更の可能性があります。スクーリング当日は、学内の掲示にご注意ください。
- (2) ビデオ・スクーリングについては下記ページを参照し、ご了解いただいた上でお申込みください。  
→ 『学習の手引き』2011年版 p. 205, 2008補訂版 p. 151
- (3) 大学への市バス、JR仙山線は通常ダイヤで運行しています。仙台

市内・隣接市町村の交通事情が悪く、やむをえず自家用車をご利用いただく場合でも大学キャンパス内への駐車はできません。北山ゼンイレブン付近と、大石屋サトー付近にTimesのコイン式駐車場がありますが（『試験・スクーリング 情報ブック2011』 p.90参照）、台数はきわめて限られています。なお、沿岸部在住者は『With』78号 p.16もご参照ください。

## 2 スクーリングに関するご案内

以下のとおり『学習の手引き』の関連ページなどをご参照ください。

### (1) 申込みにあたって

●申込み条件 → 2011年版 p.195, 2008補訂版 p.141

●申込(ハガキ記入)要領 → 2011年版 p.195, 2008補訂版 p.141

●受講科目の選択 → 2011年版 p.193, 2008補訂版 p.139

※同じ時間に開講の科目は、いずれか1つしか受講できません。同一日でも授業時間が重なっていない科目は同時に申込みできます。

※これまでに科目修了試験に合格した科目であっても、受講することはできます。試験に合格すれば、スクーリング単位が修得できます。

●受講許可証 → 2011年版 p.196, 2008補訂版 p.142

●スクーリング単位 → 2011年版 p.194, 2008補訂版 p.140

●受講料の納入 → 2011年版 p.196, 2008補訂版 p.142

●受講の取消・変更 → 2011年版 p.196~198,  
2008補訂版 p.142~144

※震災・インフルエンザ関連を理由とする取消の場合は、返金手数料は特例で無料とさせていただきます。

※一つの受講期に複数の科目を申込み、そのうちの一部を取消す場合

は納入依頼書発行前に限り、受講科目分のみの納入依頼書を発行します。「スクーリング受講科目取消確認書」を提出してください。

## (2) スクーリング受講の準備と受講にあたって

- **宿泊の手配** → 2011年版 p. 198, 2008補訂版 p. 144  
※『試験・スクーリング 情報ブック』5部もご参照ください。
- **学割の申請** → 2011年版 p. 198・232～235,  
2008補訂版 p. 144・176～179
- **持ち物** → 2011年版 p. 199, 2008補訂版 p. 145
- **受講上の注意** → 2011年版 p. 199～200,  
2008補訂版 p. 145～146
- **スクーリング試験** → 2011年版 p. 200, 2008補訂版 p. 146
- **別レポート** → 2011年版 p. 6, 2008補訂版 p. 4  
『レポート課題集2011 (1・2年次)』  
p. 17～18
- **遅刻・欠席・早退** → 2011年版 p. 193, 2008補訂版 p. 139  
※公共交通機関の延着を除き、スクーリング試験の受験は不可。ただし、震災特別配慮として、公共交通機関が完全復旧するまで、仙台会場におけるスクーリングの遅刻が認められる場合があります。ただし、6～8コマ科目の場合は1コマ以内、12コマ科目の場合は2コマ以内を原則とし、「特別対応理由書」(本冊子巻末)を提出していただきます。遅刻者は、電話などで事前連絡の上、来校時まず通信教育部事務室へご来室ください。なお、遅刻による補講や試験への配慮はできません。
- **キャンパスマナー** → 2011年版 p. 201～204,  
2008補訂版 p. 147～150

●高速バスの利用・公共交通機関の延着について

→ 2011年版 p. 20, 2008補訂版 p. 12

●インフルエンザ関連の注意

→ 2011年版 p. 19～20,

2008補訂版 p. 11～12

●スクーリング会場

→ 『試験・スクーリング 情報ブック2011』

p. 64～79・86～92・105～110

※仙台会場の教室は予定です。当日の掲示にご注意ください。なお、マルチメディア教室は土足厳禁ですので、必要に応じてスリッパを持参ください。

## 2 冬期スクーリング I 開講科目一覧

◆印＝平成20年度以前入学者を受講対象とするスクーリング

★印＝平成21年度以降入学者を受講対象とするスクーリング

◆★印＝全学生を受講対象とするスクーリング

12/3～18の冬期スクーリング I の申込みは、『試験・スクーリング情報ブック2011』記載の締切から1週間伸ばし11/17(木)とします。

### 1 年生以上配当科目

12月3日(土)・4日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	基礎演習	森 明人 福地佳代子	1	8	5,000円
時間割	12/3 10:50～17:30	12/4 9:20～15:20			
会場	東北福祉大学 1号館2階121・122教室				

12月3日(土)・4日(日) 青森 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	福祉心理学 VTR	渡部 純夫	1	6	5,000円
時間割	12/3 10:00~16:40 12/4 13:50~16:40				
会場	アウガ 5階研修室 →『情報ブック2011』 p.67				

12月10日(土)・11日(日) 仙台 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	福祉心理学 VTR	渡部 純夫	1	6	5,000円
時間割	12/10 12:40~17:00 12/11 9:30~14:40				
会場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

12月17日(土)・18日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
★	介護概論	後藤美恵子	1	6	5,000円
時間割	12/17 12:40~17:00 12/18 9:20~14:30				
会場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

**2年生以上配当科目**

12月3日(土)・4日(日) 仙台

受講条件あり

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	心理学研究法Ⅰ	木村 進・西野美佐子 吉田 綾乃・大関 信隆	1	7	5,000円
時間割	12/3 12:40~17:40 12/4 9:30~16:40				
会場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

※この講義の1コマめは木村進先生の担当ですが、その部分がビデオ・スクーリングになる可能性があります。その場合でも、この講義のスクーリング単位は通常のスクーリング単位になります(放送授業単位とはなりません)。

12月4日(日)・17日(土) 仙台 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	精神保健福祉論Ⅰ VTR	阿部 正孝	1	6	5,000円
時間割	12/4 10:50~17:30 12/17 10:00~12:50				
会場	東北福祉大学 2号館3階230教室				

※「精神保健福祉論Ⅱ VTR」と同時に申込み受講できます。

12月17日(土)・18日(日) 仙台 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆★	精神保健福祉論Ⅱ VTR	阿部 正孝	1	6	5,000円
時間割	12/17 13:50~16:40		12/18 9:20~16:00		
会場	東北福祉大学 2号館3階230教室				

※「精神保健福祉論Ⅰ VTR」と同時に申込み受講できます。

12月17日(土)・18日(日) 帯広 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
★	社会福祉援助技術論A VTR	川口 正義	1	6	5,000円
時間割	12/17 13:00~17:20		12/18 10:00~15:10		
会場	帯広大谷短期大学 3階304講義室 →『情報ブック2011』 p.66				

**3年生以上配当科目**

12月3日(土)・4日(日) 札幌

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
★	保健医療サービス論	山本 邦男	1	6	5,000円
時間割	12/3 13:30~17:50		12/4 9:30~14:40		
会場	かでの2・7 7階730研修室 →『情報ブック2011』 p.65				

12月3日(土)・4日(日) 東京

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆★	公的扶助論	阿部 裕二	1	6	5,000円
時間割	12/3 10:00~16:40		12/4 10:00~12:50		
会場	プラザ平成(東京国際交流館) 4階会議室1 →『情報ブック2011』 p.76				

12月17日(土)・18日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆★	就労支援サービス論	三浦 剛	1	8	7,000円
時間割	12/17 10:30~17:10		12/18 9:20~16:00		
会場	東北福祉大学 2号館3階230教室				

## 3 冬期スクーリングⅡ 開講科目一覧

### 1年生以上配当科目

12月23日(金)～25日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	児童(・家庭)福祉論	千葉喜久也	2	12	10,000円
時間割	12/23 10:50～17:30 12/24 9:20～17:30 12/25 9:20～14:30				
会場	東北福祉大学 3号館2階321教室				

### 2年生以上配当科目

12月23日(金)・24日(土) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	特別支援教育支援員概論	庭野賀津子 鳴海 宏司	1	8	7,000円
時間割	12/23 10:50～17:30 12/24 9:20～16:00				
会場	東北福祉大学 1号館2階122教室集合(3号館リトミック室も使用)				

※1日目は運動できる服装で受講してください。(更衣室はありません。)

12月23日(金)～25日(日) 札幌

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	地域福祉論	柴田 邦昭	2	12	10,000円
時間割	12/23 10:50～17:30 12/24 10:00～16:40 12/25 9:20～16:00				
会場	かでの2・7 7階730研修室 → 『情報ブック2011』 p.65				

※教科書『新社会福祉士養成講座9 地域福祉の理論と方法』は必ず持参してください。

12月23日(金)～25日(日) 東京

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	社会福祉原論(職業指導を含む)	齋藤 征人	2	12	10,000円
時間割	12/23～25 10:00～16:40				
会場	プラザ平成(東京国際交流館) 4階会議室1 → 『情報ブック2011』 p.76				

12月23日(金)・24日(土) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	家族心理学	西野美佐子	1	6	5,000円
時間割	12/23 10:50~17:30 12/24 9:20~12:10				
会場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

※「心理アセスメント」と同時に申込み受講できます。

12月24日(土)・25日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	心理アセスメント	渡部 純夫	1	6	5,000円
時間割	12/24 13:10~17:30 12/25 9:30~14:40				
会場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

※「家族心理学」と同時に申込み受講できます。

12月25日(日)~27日(火) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	聴覚障害教育	菅井 邦明	2	12	10,000円
時間割	12/25 10:50~17:30 12/26 9:20~17:30 12/27 9:20~14:30				
会場	東北福祉大学 ステーションキャンパス館6階S600教室				

## 4 冬期スクーリングⅢ 開講科目一覧

### 1年生以上配当科目

1月7日(土)～9日(月) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆★	心理学概論	佐藤 俊人	2	12	10,000円
時間割	1/7 10:50～17:30    1/8・9 10:00～16:40				
会場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

1月7日(土)～9日(月) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆★	コミュニケーション英語	シュミット・ケネス	1	12	10,000円
時間割	1/7 10:50～17:30    1/8 10:00～16:40 1/9 9:20～16:00				
会場	東北福祉大学 1号館2階121教室集合(3号館1階311教室も使用)				

1月7日(土)～9日(月) 東京

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆★	児童(・家庭)福祉論	千葉喜久也	2	12	10,000円
時間割	1/7・8 10:00～16:40    1/9 9:30～16:10				
会場	プラザ平成(東京国際交流館) 4階会議室1 →『情報ブック2011』p.76				

1月21日(土)・22日(日) 仙台 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆★	社会心理学 VTR	吉田 綾乃	1	6	5,000円
時間割	1/21 10:50～17:30    1/22 14:00～16:50				
会場	東北福祉大学 ステーションキャンパス2階S200教室 (1/22は国見キャンパス マルチメディア教室)				

※『試験・スクーリング情報ブック』より集合教室変更。

※この科目を受講する方は1/22午前に仙台会場で科目修了試験を受験できます。

## 2年生以上配当科目

1月7日(土)～9日(月) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	地域福祉論	柴田 邦昭	2	12	10,000円
時間割	1 / 7 10:50～17:30    1 / 8 10:00～16:40 1 / 9 9:20～16:00				
会場	東北福祉大学 3号館2階321教室				

※教科書『新社会福祉士養成講座9 地域福祉の理論と方法』は必ず持参してください。

1月7日(土)～9日(月) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	家族法	渡辺 信英 菅原 好秀	2	12	10,000円
時間割	1 / 7 10:50～17:30    1 / 8・9 10:00～16:40				
会場	東北福祉大学 2号館3階230教室				

1月21日(土)・22日(日) 東京

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	カウンセリングⅠ	渡部 純夫	1	8	7,000円
時間割	1 / 21 10:30～17:00    1 / 22 9:20～16:00				
会場	プラザ平成 (東京国際交流館) 4階会議室1 →『情報ブック2011』p.76				

※この科目の受講者は1/22授業終了後2科目分以内で1月科目修了試験を同一会場で受験できます。

## 3年生以上配当科目

1月8日(日)・9日(月) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
★	介護技術	後藤美恵子	1	6	10,000円
時間割	1 / 8 13:10～17:30    1 / 9 9:20～14:30				
会場	東北福祉大学 3号館3階332教室集合 (介護実習室も使用)				

※21・22・23年度の入学者で高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者以外で「介護技術」を履修登録しており、今回スクーリング受講を希望する方、または「介護実習事前事後指導」「介護実習」単位認定者で「介護技術」のみ受講希望の方は、巻末のハガキで申し込んでください。

※高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は、「介護実習事前事後指導」「介護実習」単位認定者を除き、この科目単独では受講できません。『レポート課題集2011(3・4年次)』巻末の「介護実習 登録カード」でのお申込みとなります(3日間講義・受講条件あり)。

※運動できる服装で受講してください。(更衣室あります)

## 5 『レポート課題集』などに申込み案内のある科目

12/3～1/29の期間に開講されるもの。

### 2年生以上配当科目

#### ◆社会福祉援助技術演習Ⅰ・★演習A

君島 昌志	12/3 10:00～16:40 12/4 10:00～16:40	新潟：新潟医療福祉カレッジ 2号館
佐々木達雄	1/28 10:00～16:40 1/29 9:30～16:10	盛岡：アイーナ 8階会議室810
千葉喜久也	1/28 10:00～16:40 1/29 9:30～16:10	東京：プラザ平成 4階会議室 2

1単位めレポート（スクーリング事前課題） 提出締切11/30（1/28・29受講希望者）

### 3年生以上配当科目

#### ◆社会福祉援助技術演習Ⅱ・★演習B

関川 伸哉	12/17 10:50～17:30 12/18 9:20～16:00	仙台：東北福祉大学 2号館3階16～18演習室
-------	---------------------------------------	----------------------------

1単位めレポート（スクーリング事前課題） 提出締切11/30

#### ◆★介護実習事前事後指導（平成22年度以前入学者対象）

◆★介護実習事前事後指導（※介護実習事前事後指導は平成23年度以降入学者対象）＋★介護技術（※介護技術は平成21年度以降入学者対象）

後藤美恵子	1/7 11:20～18:00 1/8 9:20～17:30 1/9 9:20～14:30	仙台：東北福祉大学 3号館3階332教室集合 (介護実習室も使用します)
-------	---	--

※受講希望者は、12/12必着で受講条件（『レポート課題集2011（3・4年次）』p.191～192）を満たして、『レポート課題集2011（3・4年次）』巻末の「介護実習 登録カード」でお申込みください。

※22年度以前入学者科目コード「050701介護実習事前事後指導」1科目で3日間の受講（スクーリング単位1単位，スクーリング受講料10,000円）。

※23年度以降入学者科目コード「050741介護実習事前事後指導」＋「050193介護技術」2科目で3日間の受講（スクーリング単位2単位，スクーリング受講料20,000円）。

※2日目を降は運動できる服装で受講してください。（更衣室あります）

## 4年生以上配当科目

### ◆社会福祉援助技術現場実習指導(事前)

未定	12/17 10:00~16:40	仙台：東北福祉大学 2号館3階19演習室
----	-------------------	-------------------------

課題1-①(実習計画案) 提出締切11/25 課題1-②(課題ノート) 当日持参

### ◆社会福祉援助技術現場実習指導(事後)

未定	1/7 10:00~15:10	仙台：東北福祉大学 2号館3階16~18演習室
----	-----------------	----------------------------

課題3-①(実習事後レポート) 提出締切12/22 課題3-②(課題ノート) 当日持参

### ◆★精神保健福祉援助実習(事前指導)

大和田誠子	12/18 10:00~16:40	仙台：東北福祉大学 1号館2階121教室
-------	-------------------	-------------------------

課題1-①(実習計画案) 提出締切12/5 課題1-②(課題ノート) 当日持参

### ◆★精神保健福祉援助実習(事後指導)

志村 祐子	12/3 12:40~17:00	仙台：東北福祉大学 1号館4階4演習室 5階10演習室
大和田誠子	12/4 9:30~12:20	

課題3-②(実習事後レポート) 提出締切11/14 課題3-③(課題ノート) 当日持参

## 6 スクーリング講義概要

### ■冬期スクーリング I

#### 基礎演習

森 明人  
福地佳代子

本科目では、人間や社会に関する様々な諸問題から自由にテーマを設定し、グループ毎に話し合い、議論された内容について資料を作成し、最後にグループ発表を行っていただきます。一方的な講義形式ではなく、学生が主体的に参加する演習形式です。受講生の自由な視点からの、活発な議論を期待します。

レポート作成にも応用可能な、情報収集、レジュメ（資料）の作成、プレゼンテーション（発表）技術について実践的に学んでいただきます。グループ学習を通じ、普段の学習方法についての情報交換や学習の仲間を作る機会にもしてください。

#### ★介護概論（2単位）

後藤 美恵子

##### ■スクーリングで学んでほしいこと

わが国における高齢化社会における介護の社会的背景を理解し、現代社会における高齢者の人生を支える上での重要となる介護の概念、さらに、社会福祉の基本理念を踏まえた上で、人としての尊厳を重視した高齢期の生活支援のあり方についての理解を深化させ、介護とは何か、その本質を再考する。

##### ■スクーリング講義内容

- 1) 介護の社会的背景
- 2) 介護の概念
- 3) 介護の範囲と専門性
- 4) 介護過程
- 5) 認知症高齢者

##### ■スクーリング評価の基準

出席＋スクーリング試験（持込すべて可）

##### ■スクーリング時の教科書

教科書『新 社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度(第2版)』を参考程度に使用します。※テキストを持っていない場合でも受講において支障はない。

## 心理学研究法Ⅰ

木村 進・西野美佐子  
吉田 綾乃・大関 信隆

この科目は、心理学において使われるいくつかの代表的な方法のうち、「観察法」「面接法」「質問紙法」についてとりあげ、これらの基本的理解を図ることを目指しています。まず、最初の1コマで心理学における方法論について一般的な講義を行います(担当 木村進)。その後、「観察法」「面接法」「質問紙法」それぞれについて2コマずつ講義を行い(担当 「観察法」西野美佐子、「面接法」大関信隆、「質問紙法」吉田綾乃)、これらの方法の特徴およびその効用と限界について具体的に解説していきます。そして、スクーリング終了後、「観察法」「面接法」「質問紙法」のいずれかの方法を実際に用いた研究論文を配付します。配付された研究論文の中から1つを選び、そこで用いられている方法についてまとめ、考察を行うことが「心理学研究法Ⅰ」のレポート2単位めの課題となります(くわしくは、『レポート課題集(1・2年次)』p.228~237を参照してください)。

受講者は、受講前に『レポート課題集(1・2年次)』p.228~237、さらに、『福祉心理学科 スタディガイド』の「Ⅲ章 心理学研究に取り組む」をよく読んできてください。

●**受講条件** スクーリング申込締切日(11月17日)までに福祉心理学科専門必修科目・選択科目A群の科目から7科目分のレポート(4単位科目は4課題などその科目の全てのレポート)を提出していること(心理学実験を含めても可・提出していれば不合格や未採点のものがあっても可)。くわしくは、『レポート課題集(1・2年次)』p.230参照のこと。

●**研究法ⅠはⅡと違ってスクーリング試験があります。**

(お断り)この講義の1コマめ(木村進先生ご担当)はビデオ・スクーリングになる可能性があります。

## ★保健医療サービス論

山本 邦男

MSW業務において、チーム医療や地域連携が重要視されています。背景には病院の在院日数短縮化や在宅医療等、医療と介護保険制度の一連の流れがあります。本講義は時間的制約もあり、主として、保健医療サービスの仕組みと専門職の役割、MSW業務指針と退院支援事例を挙げながら、具体的各種社会資源を解説します。特に保健医療サービスにおけるMSWの役割に重点を置いて、医療保険制度、退院支援に関わる報酬体系、介護保険制度と施設類型、各専門職の役割機能について触れます。また、退院支援の診療報酬化に伴う在宅医療の事例を考察し、ケアマネジメントや保健医療専門職チームとの連携を学

びます。

## 公的扶助論

阿部 裕二

### ■スクーリングで学んでほしいこと

講義のテーマは、「豊かな社会における貧困の様相と生活保護の現状・課題」です。社会の基本的なセーフティ・ネットである生活保護の仕組みや現実、豊かさのなかに潜在化し、十分に知られているとはいえません。しかし、貧困が私たちの生活上に直面する共通な危険（リスク）の一つであるとすれば、貧困に対応する公的扶助（生活保護）は、年金や医療と同様に身近な制度ともいえるのです。

そこで本講義においては、拡大しつつある貧困概念（様相）を踏まえながら、生活保護の考え方（目的、原理、原則など）、制度の内容、そして現代社会における生活保護の課題について、受講生の皆さんとともに考えていきたいと思います。

### ■スクーリング講義内容

講義の流れを項目として列記すると、以下のようになります。

- 【1コマ目】 1. 現代社会と公的扶助＝公的扶助とは？
  - (1)貧困概念と貧困研究
  - (2)貧困の様相と低所得者の生活実態
  - (3)公的扶助の概念
  - (4)公的扶助の歴史
- 【2コマ目】 2. 生活保護制度の仕組み
  - (1)生活保護の目的
  - (2)基本原理の内容
  - (3)生活保護の原則
- 【3コマ目】 (4)保護の種類と内容、方法
- 【4コマ目】 (5)保護施設
- 【4コマ目】 (6)生活保護基準
- 3. 近年の生活保護の動向
- 4. 生活保護の運営実施体制と関係機関・団体
  - (1)生活保護行政と組織
  - (2)組織・団体の役割
  - (3)福祉事務所の役割
  - (4)専門職の役割、ネットワーキング
- 【5コマ目】 5. 生活保護における相談援助活動

- (1)保護の実施
- (2)生活保護における相談援助活動の枠組み
- (3)主要な相談援助活動
- (4)支援メニューとしての「自立支援プログラム」
- (5)自立支援の充実・強化について
6. ホームレス対策
  - (1)ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法
  - (2)ホームレスの生活実態
7. 「豊かな社会」における生活保護の役割と課題
  - (1)柔構造としての生活保護法の理解
  - (2)セーフティ・ネットとしての生活保護（機能別視点）
  - (3)まとめ～生活保護の理念と実際

## 【6コマ目】 試 験

以上のような流れとなりますが、必ずしもこの通りに進行するとは限りません。実際の講義進度は若干前後することをご了承ください。

### ■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ（持込はすべて不可）で評価します（稀ですが受講態度を加味する場合があります）。試験では2題を選択して解答（記述式）していただきます。詳しくはスクーリング時に示します。

### ■スクーリング時の教科書

教科書：旧教科書（伊藤秀一責任編集『臨床に必要な公的扶助』（弘文堂））と現行教科書（伊藤秀一責任編集『低所得者の支援と生活保護制度』（弘文堂））は参考程度（スクーリング講義内容の肉付け）に使用します。スクーリング時には、作成した『理解しやすい公的扶助論講義資料集』を配布して、この資料集を中心にして講義を行います。したがって、旧教科書と現教科書のいずれをお持ちでも、不利益にならないように配慮しています。

### ■スクーリング事前学習

担当教員からの事前学習としての要望は次の一言です。

「教科書は全体をある程度読んで出席してください」。つまり、5コマ（＋試験1コマ）という少ない講義回数のなかで、少しでも内容の理解を深めるためには、予習・事前学習が欠かせません。もちろん、すべて完璧に覚えてきてくださいという訳ではありません。受講した際に、「なんかその言葉は聞いたこと、見たことがあるぞ。なるほど、あそこを書いてあったことは、そういうことだったのか」という程度で結構です。

私としては、ある程度、予習・事前学習をされてきたことを前提として講義を進めたいと考えています。万一、事前学習なし（準備不足）の場合は、苦痛

でしかも怒濤のように時間だけが過ぎ去ってしまうかもしれません。

皆さんにとって、有意義な時間が共有できるように努めますし、同時に祈念しております。

## 就労支援サービス論

三浦 剛

「就労」の問題はニートやフリーター、ワーキングプアなど、私たちの身近に起きている問題である。

社会福祉との関係では、これまで「障害者雇用」や「生活保護」「母子家庭への支援」などと対象別に対応してきた。しかし上記のような問題に対応するためには、社会福祉援助のひとつの方法として就労支援をトータルにとらえる必要性が高まり、2007年の「社会福祉士、介護福祉士法」の改正による養成課程のカリキュラムの見直しで「就労支援サービス論」が取り上げられるに至った。

その内容としては、労働の意味や社会福祉との関係、現代の労働を取り巻く状況といった「労働」に関する概論的な部分と、労働基準法を中心とした働くものの権利を保障する法律と制度、そして障害者や低所得者を対象とした就労支援の現状と課題の3つの部分に分けられる。また講義の目的は、労働の意味や現状を社会福祉にかかわる視点から理解し、就労支援の基礎となる労働者の権利保障に関する法制度体系を学び、障害者や低所得者への支援の方法や内容を知ることである。

- (1) 労働の意味
- (2) 社会福祉と就労支援
- (3) 現代の労働を取り巻く状況
- (4) 労働に関する法律と制度
- (5) 障害がある人を対象とした就労支援の現状と課題
- (6) 低所得者を対象とした就労支援の現状と課題
- (7) 就労支援における連携、ネットワーク
- (8) まとめ

## ◆児童福祉論 or ★児童・家庭福祉論

千葉 喜久也

### ■スクーリングで学んでほしいこと

児童(・家庭)福祉論は、子どもの福祉を実現することを目標に掲げ、その実現には子どもを取り巻く家庭の福祉の実現なしには達成できないとの考えから児童・家庭福祉論として発展してきた。この講義では、

- ①最近の子どもや家庭を取り巻く環境について
- ②子ども虐待や生活支援を必要とする家庭の問題
- ③児童相談所や市町村の機能
- ④児童福祉施設の理解

等について解説と考察を行います。いつの時代でも未来を託すことができるのは子どもたちです。子どもが明日への希望を持って生き生きするとき、その社会の未来は期待できます。しかし、社会のゆがみやひずみが社会的に弱い存在である子どもに強く影響します。従来から「子どもは社会を映す鏡である」といわれます。この講義では、子どもや家族が安心して暮らせるための方策や援助方法の実際について一緒に考えます。

### ■スクーリング講義内容

- 1) 子どもや家庭を取り巻く環境
- 2) 子ども虐待について
- 3) 虐待の背景と対策
- 4) 子どもの成長と発達
- 5) 児童福祉施設の機能と役割
- 6) 乳児院・児童養護施設
- 7) 保育所の役割と機能
- 8) 児童相談所の機能と市町村の役割
- 9) 児童福祉の歴史
- 10) 子育て支援と少子化対策

### ■スクーリング評価の基準

授業の最終日に試験を行います。持込は不可です。

試験内容は、児童相談所、子ども虐待、児童福祉施設に関する内容を出題します。

### ■スクーリング時の教科書

テキスト持参してください。社会福祉は経済的貧困を救済することを主な課題として発展してきたが、21世紀に入り、その目的は、社会生活上何らかの援

助を必要とする人々が、地域で自立生活ができるように支援することになった。人々が安心して暮らせるための方策としては、教育や住宅、雇用の保障にかかわるサービスや社会保障もあるが、社会福祉はそれらの制度と密接なかわりをもちつつ、それとは独立した対人援助を基軸とする援助活動であり、システムである。社会福祉の制度を活用しながら、どのような対人援助方法・技術が必要なかを考察する。

## 特別支援教育支援員概論

庭野 賀津子  
鳴海 宏司

### 【1日目：1～4コマ（鳴海宏司先生）】

※運動できる服装で受講してください。（更衣室はありません）

#### ■学んでほしいこと

- ①脳性運動障害のある子どもの理解と介助の実際
- ②病気の子どもの学校生活上の配慮

#### ■講義内容

- ①脳性まひ児の運動・動作と、姿勢変換での介助の実際。  
脳性まひ児に見られることのある感覚・認知・行動の特性。
- ②車いす操作の実際。
- ③小児慢性特定疾患の子どもの理解と日常のかかわりにおける留意点。
- ④自己効力感を育むかかわり。

#### ■評価の基準

出席・スクーリング試験（自筆のノートの持込可）。試験では、「脳性まひ児の視知覚認知」、「病気の子どもにとっての自己効力感」等について問います。

#### ■教科書

教科書『特別支援教育支援員ハンドブック』は必ず持参してください。

### 【2日目：5～8コマ（庭野賀津子先生）】

#### ■学んでほしいこと

- ①特別支援教育についての理解
- ②特別支援教育支援員の役割

#### ■講義内容

- ①特別支援教育の現状
- ②特別支援教育支援員の役割
- ③発達障害の理解
- ④スクーリング試験

#### ■評価の基準

出席・スクーリング試験（自筆のノートの持込可）。試験では、特に「特別

支援教育支援員の役割」について問います

### ■教科書

教科書『特別支援教育支援員ハンドブック』は必ず持参してください。

## 地域福祉論

柴田 邦昭

### ■スクーリングで学んでほしいこと

2000(平成12)年6月の「社会福祉事業法等改正一括法」により、利用者本位の社会福祉の構築とともに、福祉サービス利用者の地域での自立生活を支える「地域福祉の推進」は今後の社会福祉の貴重を示すものであり、メインストリームとなった。地域福祉論は地域の実践を理論構築していく学問であり、日常生活から見えてくる課題を明らかにしながら次の点を学んでほしい。

1. 地域福祉の歴史と理念をしっかりと学んでください。
2. 地域福祉において実践する際の人的社会的資源と、その活用法を理解しましょう。
3. 地域福祉における住民参加の意義と、住民主体の原則について、理解しましょう。
4. 地域トータルケアシステムや、コミュニティソーシャルワークに関する理解を深めましょう。

### ■スクーリング講義内容

1. 地域福祉の発展の過程と基本的な考え方
2. コミュニティソーシャルワーカーの役割と住民参加の意義、社会資源の活用。
3. ニーズ把握の方法とトータルケアシステムの構築・評価及び海外の地域福祉推進について

### ■スクーリング評価の基準

- ・出席+スクーリング試験（持込すべて不可）  
試験では、選択問題と記述問題とします。

### ■スクーリング時の教科書

教科書『新社会福祉士養成講座9 地域福祉の理論と方法』は必ず持参してください。

## 社会福祉原論（職業指導を含む）

齋藤 征人

### ■スクーリングで学んでほしいこと

自らの社会福祉観を問い直しながら、社会福祉のあるべき姿について他人事

ではなく自分事として考えてみたいと思います。具体的には以下の3点について検討することによります。

1. 社会福祉とは何か（基本的性格、存立の根拠、そこに包摂される理念や原理、原則などを含む）。
2. 社会福祉が歴史的社会的にどのようにして形成され発展してきたか。
3. 社会福祉の援助活動はどのように展開されているか。

#### ■スクーリング講義内容

- 1) 社会福祉とは何か（その1）
- 2) 社会福祉とは何か（その2）
- 3) 社会福祉の理念や原理を支えるもの（その1）
- 4) 社会福祉の理念や原理を支えるもの（その2）
- 5) 社会福祉の形成（その1）
- 6) 社会福祉の形成（その2）
- 7) 社会福祉の形成（その3）
- 8) 社会福祉の援助活動（その1）
- 9) 社会福祉の援助活動（その2）
- 10) 社会福祉専門職に求められるもの（その1）
- 11) 社会福祉専門職に求められるもの（その2）
- 12) スクーリング試験

#### ■スクーリング評価の基準

出席+スクーリング試験（持込は、教科書、講義で使用した自筆ノートのみ可）

#### ■スクーリング時の教科書

教科書『新 社会福祉士養成講座4 現代社会と福祉 一社会福祉原論（第2版）』中央法規

※ただし、旧版を持っている場合等でも受講に支障がないよう、当日参考資料を配付します。

## 家族心理学

西野 美佐子

家族心理学は、おもに臨床心理学的研究を基盤として1980年代に台頭した心理学でも最も新しい学問です。これまでの心理学がおおむね個人のところを対象としていたのに対して、家族心理学は、夫婦、親子、同胞や祖父母との関係を含む錯綜とした家族関係を対象とするのが特徴で、その理論的構築にあたっては、システムズ・アプローチが必要となります。女性の社会進出、不況、少子化など社会経済文化的出来事と密接な関連をもって展開される家族関係の力

動性を追及するのが、家族心理学の中心的課題です。

本講義のねらいは、今日の社会的状況を踏まえて、変容する家族の姿の中に貫く本質的なもの、普遍的なものについて理解を深めることです。

1. 家族心理学とは
2. 家族の心理構造
3. 家族の発達段階とその心理的危機
4. ペアレンティング  
(1)夫婦関係の発達 (2)母子父子関係の発達 など
5. 家族関係の心理的査定

## 心理アセスメント

渡部 純夫

### ■スクーリングで学んでほしいこと

「心理アセスメント」では、臨床心理学的視点から、対象となるクライアントをどのようなことに注意を払って捉えていくのかを話していきます。そのためには、「正常と異常」の捉え方や、心理学モデルからの見立て、さらには言語的・非言語的な面からの評価をどうすればよいか、身につける必要があります。講義では、日ごろの人との接し方を思い起こしながら、学んでほしいと考えています。

### ■スクーリング講義内容

- (1) 正常と異常の判断は一私たちが正常と異常を区別するとき、どんな考えのもと判断を下しているのかを考えます。
- (2) 心理臨床家の視点として、心理臨床家は異常をどのような観点から眺めているのでしょうか。心理臨床家の視点に迫ります。
- (3) 心理面接によるアセスメントが心理面接を通してどのように行われるのかについて説明します。
- (4) 心理テストの使用には十分な経験と注意が必要になります。そのあたりについて踏み込んでいきたいと思えます。
- (5) アセスメントには五感が重要になります。五感をどのように活用して行動観察を行うのかについて考えていきます。

### ■スクーリング評価の基準

出席＋スクーリング試験（持込すべて不可）

試験では、アセスメントの基本について問います。

### ■スクーリング時の教科書

教科書「臨床心理学への招待」は参考程度に使用します。

## ■スクーリング事前学習

自分が、他人を評価するときの特徴等について考えてきてください。

# 聴覚障害教育

菅井 邦明

## ■スクーリングで学んでほしいこと

この科目では、聴覚障害教育という一専門領域から、教育社会の理念・制度・具体的指導計画や方法の3つを学ぶことを目標としています。スクーリングでは、普通の具体的指導計画や方法の学習を土台にして、教育社会における人間形成の理念や制度も含め3つの要素を関連して考える機会にしたいと考えています。そのため資料を購読し質疑・応答する機会を設け、我々の教育現象をとらえる認識の枠組みを考える機会にできるようになればと考えています。最近の聴覚障害教育の世界は、従来の考え方に大きな変容を迫っていますので…。

## ■スクーリングの講義内容

- 1日目：人間行動の成り立ちのビデオを学習から、グループ討論と発表（資料あり）
- 2日目：聴覚障害教育の歴史を人権と科学技術の発展から学ぶ。音声言語発達に関する菅井研究を論文とビデオで講義する。
- 3日目：家族の聴覚障害に関する考え方と教育社会の現状と課題を考える。

## ■スクーリング評価の基準

出席＋スクーリング試験（持込すべて可）

## ■スクーリング時の教科書

教科書は持参ください。授業でスクーリング用の資料を配付します。

## ■冬期スクーリングⅢ

# 心理学概論

佐藤 俊人

## ■スクーリングで学んでほしいこと

心理学の基礎を学び、自分や他者の心を理解することは日常生活の多くの場面で有効なものです。

心理学の研究対象になっている諸現象の基本について概観しながら「人間らしさ」を考え、心理学的な現象がいかに日常生活に関連しているかを学びます。研究をはじめて間もない方にとっては心理学の全体像をイメージしていただ

き、また、すでに研究が進んでいる方にとっては、その再確認をしていただ  
ることをめざします。

#### ■スクーリング講義内容

- 1 心理学とはどのような学問か
- 2 心の構造1(精神分析的な視点から)
- 3 心の構造2
- 4 日常生活の中の学習理論1
- 5 日常生活の中の学習理論2
- 6 日常生活の中の学習理論3
- 7 発達について考える1
- 8 発達について考える2
- 9 欲求不満と防衛機制
- 10 カウンセリングの考え方1
- 11 カウンセリングの考え方2
- 12 評価

#### ■スクーリング評価の基準

出席+スクーリング試験(持込すべて可)

「知識」ではなく、それをどう活かしていくかという「知恵」が要求されます。

#### ■スクーリング時の教科書

『図説 現代心理学入門 三訂版』培風館、2006年

※古い教科書「改訂版」でも可。

## コミュニケーション英語

シュミット・ケネス

スクーリングでは、オーラルコミュニケーションを中心に学習します。Longman English Interactive (LEI) オンラインコースで学習した内容と多様なテーマについて、ペアワーク、グループワーク、パズル、クイズ、会話練習を行います。さらに、自主学習として効果的な「多読」や「インターネットを用いた英語学習」を体験して頂きますので、自らの英語学習に繋げて欲しいと思います。

●オンライン版の方は12月1日までにLEIのモジュールA(可能であればモジュールB)を終わらせてください。

●冊子版の方は11月19日までにLEIのモジュールA(可能であればモジュールB)の課題を提出してください。

※スクーリング当日は、英和辞書、ノート、A4バインダーかファイルを持参してください。

## ◆児童福祉論 or ★児童・家庭福祉論

千葉 喜久也

冬期スクーリングⅡ参照。

## 地域福祉論

柴田 邦昭

冬期スクーリングⅡ参照。

## 家族法

渡辺 信英  
菅原 好秀

### ■スクーリングで学んでほしいこと

少子・高齢化社会を迎えるわが国において、子どもの人権といった問題から、家族・親族間の高齢者における介護・扶養といった問題は、身近な問題といえます。福祉の実務においては、例えば認知症である利用者の財産管理はどのように対処したらいいのでしょうか、虐待を繰り返している両親に対して、子どもの救済を図るためにはどのようにしたらいいのでしょうか。遺産を相続するにあたって、親族間でトラブルが生じた場合にはどのようにしたらいいのでしょうか。経験や勘で対応するのではなく、福祉の現場において、最低限の法律の知識に基づいてアドバイスができる人材が現在求められています。

講義では、家族の新しいあり方と法の関係について現状を認識し、現代の問題点を把握し、よりよく快適な生活を享受し、安心して老後を送るためにはどのようにすべきなのかについて、具体的に学んでいきます。

### ■スクーリングの講義内容

- 1) 家族法の全体像
- 2) 親族
- 3) 婚姻制度
- 4) 婚姻の解消
- 5) 親子
- 6) 養子制度
- 7) 親権（児童虐待を含む）
- 8) 成年後見制度の概要
- 9) 法定後見制度と任意後見制度
- 10) 権利擁護と成年後見制度
- 11) 成年後見制度の現状と課題
- 12) 試験

## ■スクーリングの評価の基準

出席とスクーリング試験の総合評価

## ■スクーリング時の教科書

渡辺信英著『福祉社会の家族法 親族編』（南窓社）2008年

## ■スクーリング時の事前学習

事前に教科書を読んで分らないところと分るところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度』（南窓社）などで、社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験問題の法学の問題をチェックしておいて下さい。

# カウンセリング I

渡部 純夫

『レポート課題集2011(1・2年次)』p. 266の講義概要をご覧ください。

# ★介護技術

後藤 美恵子

## ■スクーリングで学んでほしいこと

個人の尊厳を保持しながら主体的に生活できるように、介護実践の目的に基づいた生活支援を展開するための知識や実践理論の習得を通して専門技能を体得すると共に、介護理念、専門性を構築します。介護実践技術の基本目標、介護観についての理解、生活支援の展開における基本介護の意義、目的の理論的背景に基づいた介護技術の習得、生活機能アセスメント方法の理解、個々に応じたケアスキルの展開方法の理解について、学習します。

## ■スクーリング講義内容

- 1) 身体各部の名称、運動・移動の原則、生活環境整備
- 2) 体位と姿勢、トランスファー
- 3) 衣生活の理論と実践
- 4) 排泄の理論と実践
- 5) 食事の理論と実践

## ■スクーリング評価の基準

- ・出席+スクーリング試験

## ■スクーリング時の教科書

- ・教科書『新 社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度（第2版）』を参考程度に使用します。

※テキストを持っていない場合でも受講において支障はない。

## 7 DCRC 宿泊申込み要項

冬期スクーリング開講の下記期間中、本学の関連施設（認知症介護研究・研修仙台センター：略称DCRC）に宿泊することができます。『試験・スクーリング 情報ブック2011』p. 103～104ならびに下記を熟読のうえお申込みください。

■**利用期間** 平成24年1月6日(金)夜～1月10日(火)朝の希望する日。ただし、3泊以上利用する方に限る。

■**申込締切** 平成23年11月24日(木)通信教育部必着。

※申込締切日までに当該期間の「スクーリング申込みハガキ」が大学に到着していることも必要です。

■**申込方法** 『試験・スクーリング 情報ブック2011』p. 103～104参照。

※1月6日夜から1月10日朝までの宿泊を希望する際は、1月6日～10日（4泊5日）とご記入ください。

■**抽選方法** 連続してスクーリングを受講する方、遠距離の方、初回宿泊の方を優先いたします。申込みに不備のある方の優先順位は下がります。

■**結果通知** 12月1日(木)発送予定

■**手続締切** 12月14日(水)DCRC必着（期限までに手続書類が到着しない方は申込みをキャンセルしたものとみなします）。

■**その他** 初日チェックイン時刻は夕方6～7時となります。前泊する方も深夜に到着することはできません。

※学校までの交通手段は若干不便な位置にあります。大学まで自身の地図などを頼りに各自で往復していただきます。